

作成日 2008 年 03 月 03 日
改訂日 2009 年 10 月 01 日
改訂日 2010 年 12 月 30 日

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 ディプテレックス原体
会社名 保土谷U P L株式会社
住所 〒103-0027 東京都中央区日本橋三丁目1 4 番 5 号
担当部門 営業部
電話番号 03-6225-3194 FAX 番号 03-6225-3197
メールアドレス hodogayaupl@hodogaya-upl.com
緊急連絡先 保土谷U P L株式会社 営業部
電話番号 03-6225-3194
整理番号 0507

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	自然発火性固体	区分外
健康に対する有害性	急性毒性（経口）	区分4
	急性毒性（経皮）	区分外
	皮膚腐食性・刺激性	区分外
	眼損傷／眼刺激性	区分2 B
	皮膚感作性	区分1
	生殖毒性	区分2
環境に対する有害性	水生環境急性有害性	区分1

*記載がないものは、分類対象外または分類できない

GHS ラベル要素：

絵表示



注意喚起語 : 警告

危険有害性情報：飲み込むと有害

眼刺激

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い

水生生物に非常に強い毒性

注意書き：

- 【予防策】 使用前に取扱い説明書を入手すること。
すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
指定された個人用保護具を使用すること。
保護手袋を着用すること。
取扱いの際には飲食または喫煙をしないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。
粉じん／ヒューム／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
環境への放出を避けること
- 【対応】 飲み込んだ場合、気分が悪い時は医師の診断を受けること。口をすすぐこと。
皮膚刺激または発疹が生じたときは医師の診断／手当てを受けること。
眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用して
いて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合は、医師の診断／手当てを受けること。
汚染された衣服を再使用する場合には洗濯すること。
暴露または暴露の懸念がある場合は、医師の診断を受けること。
漏出物を回収すること。
- 【保管】 施錠して保管すること。
- 【廃棄】 内容物・容器は自治体の規則に従って廃棄すること。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別	： 単一製品
化学名又は一般名	： ジメチル-2, 2, 2-トリクロロ-1-ヒドロキシエチルホスホネート （一般名：DEP、トリクロロホン）
含有量	： 98.0 % 以上
化学式	： $C_4H_8Cl_3O_4P$
官報公示整理番号	
化審法	： なし
安衛法	： 2-(3)-110
CAS No.	： 52-68-6
化学物質管理促進法 (PRTR 法)	： 第1種指定化学物質第225号 トリクロロホン

4. 応急措置

吸入した場合	： 被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移動させる。多量の水、温水またはうがい薬を用いてうがいをさせ医師の手当てを受ける。
皮膚に付着した場合	： 直ちに水で洗い流した後、石鹼でよく洗う。洗浄後、皮膚に異常がある場合は医師の手当てを受ける。衣服類は汚染物を洗い落して着用する。
目に入った場合	： 清浄な水で15分以上洗眼した後、痛みがあれば眼科医の手当てを受ける。
飲み込んだ場合	： 意識のある場合は吐き出させ直ちに医師の手当てを受ける。吐き出すことが困難な場合は無理に吐き出させようとはしない。

5. 火災時の措置

消火剤	： 粉末消火剤、二酸化炭素、泡、砂など
消火方法	： 消火作業の際には呼吸装置を着用して、消火剤で消火作業を行う。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項 : 処理作業の際には保護具を着用し、直接触れないように注意して作業する。
- 環境に対する注意事項 : 漏出した物質が河川、湖沼、海域及び養殖池、植栽地、畑作地に飛散、流入しないよう注意する。
- 除去方法 : 床面などにこぼれた場合は直ちに掃きとり密閉容器に収納する。
- 二次災害の防止策 : 飛散した場所の周辺にはロープを張るなどして、人の立ち入りを禁止する。風下では作業しない。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : 吸い込んだり目や皮膚に触れないよう長袖の作業衣、保護メガネ、不浸透性手袋、防塵マスクを着用してできるだけ風上から作業を行う。
作業後は手足、顔などを石鹸でよく洗い、うがいをすると共に衣服を交換する。
- 保管 : 密封し直射日光を避け、食品と区別して冷涼・乾燥したところに保管し、カギをかける。盗難・紛失の際は警察に届け出る。

8. 暴露防止及び保護措置

- 管理濃度 : 設定されていない
- 設備対策 : 局所排気装置の設置、設備の密閉化、または全体換気を適正に行うことが望ましい。
- 保護具
- 呼吸用保護具 : 防塵マスク
 - 眼の保護 : 保護メガネ
 - 保護手袋 : 不浸透性手袋
 - 保護衣 : 定められた作業衣、安全靴を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

- 形状 : 結晶
- 色 : 白色
- 物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲
- 融点 : 83～84℃
- 蒸気圧 : 7.8×10^{-6} mmHg (20℃)
- 溶解度 : エタノール、クロロホルムに良く溶解
- オクタノール/水分配係数 : log Pow 0.52

10. 安定性及び反応性

- 安定性 : 通常の手扱いにおいて安定

11. 有害性情報

- 急性毒性 : 経口 区分4
ラット(♂) LD₅₀ 630mg/kg、(♀) LD₅₀ 540mg/kg
ラット(♀) LD₅₀ 540mg/kg に基づき「区分 4」とした。
経皮 ラット(♂♀) LD₅₀ >5,000mg/kg
- 局所効果 : 皮膚刺激性 ウサギ 刺激性なし
眼 刺激性 ウサギ 中程度の刺激性あり
- 感作性 : モルモット 中程度の感作性あり
- 変異原性 : 弱い変異原性あり
- 最重要危険有害性 : コリンエステラーゼ活性阻害作用を有する物質であり、経口的摂取又は吸

有害性情報	入によってコリンエステラーゼ活性阻害に起因した中毒症状を呈することがある。 ：コリンエステラーゼ活性阻害に起因した中毒症状を呈する。眼に対して中程度の刺激性がある。また、皮膚接触によりアレルギー作用を呈することがある。かぶれ易い体質の人は、取扱いに注意する。
環境影響情報	：通常の実取扱い条件では影響は無い。
物理的及び化学的危険性	：通常の実取扱い条件では影響は無い。
分類の名称	：急性毒性物質

1 2. 環境影響情報

生態毒性

水産動植物に対する影響	：コイ	EbC ₅₀	20mg/L	(72 時間)
	オオミジンコ	EC ₅₀	0.2 μg/L	(48 時間)

1 3. 廃棄上の注意

農薬の空容器、空袋等の処理は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等関連法律を遵守し、適切に行う。

1 4. 輸送上の注意

国連分類	：6.1
国連番号	：2783
輸送の特定の安全対策及び条件	：包装、容器が破損しないように水漏れや乱暴な取扱いを避ける。

1 5. 適用法令

毒物および劇物取締法	：劇物
労働安全衛生法	：通知対象物質；該当なし

1 6. その他の情報

記載内容は、現時点で当社が入手した資料・データ等に基づいて作成しておりますが、情報の正確さ、安全性を保証するものではありません。

又、注意事項は通常の実取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

中毒の緊急問い合わせ先：財団法人 日本中毒情報センター

中毒 1 1 0 番	一般市民専用電話 (通話料のみ相談者負担)	医療機関専用有料電話 (一件につき 2,000 円)
大 阪 (365 日、24 時間対応)	072-727-2499	072-726-9923
つくば (365 日、9 時～21 時対応)	029-852-9999	029-851-9999